

観光/専門科目

科目名		サブタイトル	担当教員	配置学年	単位数
観光学概論 A		観光学入門	高柳 直弥	1 年次前期	2
科目区分	専門	キーワード	ニューツーリズム、産業観光、観光立国		
ディプロマポリシーとの対応	2. 交通産業および関連分野での基礎能力（技術・理論）を有し、関連分野で活躍可能な能力				
カリキュラムポリシーとの対応	1. 一般教養および専門的（交通・観光関係）な知識と実践力とを総合的に身につける 2. 交通産業および関連分野で活躍するための基礎能力（技術・理論）を身につける				
事前に受講するとよい科目	特になし				
講義の目的	人が国境を越えて自由に移動することは、政治的・経済的・文化的に様々な影響を及ぼすため、日本をはじめとする各国においても外国人の来訪を促進しています。本講義では、観光と文化・社会との関わり、並びに現在の観光産業が直面する諸問題を考察していきます。				
到達目標	観光・旅行業、関連産業に進む予定の学生の基礎教養を養う。具体的には、現代観光の動向を把握し、観光形態や旅行者、生活者の意識の変化について理解し、説明できるようになる。				
講義内容	観光は、21 世紀の基幹産業といわれています。本講義では、歴史・理論・政策等の視点から観光に迫ります。特に観光に関する基礎理解を深め、将来の仕事に活かせるよう配慮します。				
講義スケジュール		タイトル	内容		
	第 1 講	観光を学ぶとは (1)	オリエンテーションと観光の定義		
	第 2 講	観光を学ぶとは (2)	観光資源・観光施設・観光媒体		
	第 3 講	観光を学ぶとは (3)	旅の形式		
	第 4 講	旅と観光の歴史 (1)	近代の日本の観光		
	第 5 講	旅と観光の歴史 (2)	戦後の日本の観光		
	第 6 講	旅と観光の歴史 (3)	世界の観光の歴史		
	第 7 講	観光と政策 (1)	観光に関する日本の政策		
	第 8 講	観光と政策 (2)	観光立国とは		
	第 9 講	観光と文化	観光における多文化理解		
	第 10 講	観光と航空業界 (1)	航空業界の概要と観光における役割		
	第 11 講	観光と航空業界 (2)	航空業のマネジメント		
	第 12 講	観光と鉄道 (1)	観光における鉄道の役割とは		
	第 13 講	観光と鉄道 (2)	鉄道事業の経営について		
	第 14 講	観光と宿泊業 (1)	ホテルの歴史と機能		
	第 15 講	観光と宿泊業 (2)	宿泊業に関連する法整備		
指導方法	観光を体系的に把握、理解します。副次的に新聞やテレビ番組等よりトピックを取り上げて、観光と経済の関連と、その波及効果について解説し、理解を深めます。なお、受講生の人数や関心、理解度に応じて計画を若干変更する場合があります。積極的に学ぶ意欲のある人を歓迎します。				
事前学習	シラバスを参照の上、テキスト該当ページを熟読し、未修の用語等について調べておくこと。（1 時間程度）				
事後学習	講義中に配布するプリントの内容を再整理すること。（1 時間程度）				
成績評価方法	【平常点】（小テスト：50%、授業内課題：10%）、【本試験】（レポート）：40%。				
テキスト	中島智・高柳直弥・片山明久編著『現代の観光を学ぶ—地域創生に向けて—』八千代出版 2022 年、ISBN978-4-8429-1823-5				
参考書籍	高柳 直弥・太田 実・中島 智編『新時代の観光を学ぶ』八千代出版、2019 年				
特記事項	小テストは合計 3 回実施予定です				